

「墨田区食育推進計画」(案)について 概要

区民福祉委員会
令和4年3月23日

第1章 計画の基本的な考え方

計画の趣旨

国の「第4次食育推進基本計画」、「東京都食育推進計画」及び「墨田区基本計画」等に基づき、これまでの成果を踏まえ、様々な分野と連携しながら、関係者の総合力を活かし、新たな取組を創造的に進める「持続可能な協創」の食育を推進する。

計画期間

2022(令和4)年度から2026(令和8)年度までの5年間

計画策定の手法

「すみだ食育推進会議」のほか、「墨田区食育推進計画改定検討委員会」や、「地域ヒアリング部会」及び「SDGsと食育」を考える検討会の2つの部会を加えての検討体制とした。

第2章 墨田区の食育を取り巻く現状

データ収集方法

【定量的な評価】区民アンケート、各課調査等

【定性的な評価】食育イベントでのアンケート

【特徴的な活動】10事例をヒアリング

評価結果

食育への関心が区民は73.8%と高いが、食育ボランティア活動への参加意欲は、減少している。(前回 28.9% 今回 19.5%)

第3章 すみだらしい食育文化

すみだめざす食育 みんなが笑顔でたのしい食環境を通じて豊かな人生をおくる

基本理念(スローガン) 夢をカタチに！手間かけて みんなでつくる すみだの食育
～食を通じて育む区民一人ひとりの豊かな人生～

5つの基本目標 食で「ひと」「まち」「交流」「安心」「協働」を育む

3つの重要項目 多様な人々による「協食」の推進 国際的な視野でとらえる食文化の普及
災害時食支援ネットワークの構築

第4章 持続可能な推進体制

環境(しくみ)づくり

庁内協働の環境づくりと強化 食育イベント等の実施体制の構築 人材の育成と活動の場づくり

食育をテーマにした地域会議等の開催と支援 優れた食育の取組の共有と発信

すみだ食育goodネットへの支援と食育推進のネットワークの強化 食育活動の拠点づくりの支援

新しい生活様式を用いた食育活動の展開

第5章 区が進める食育の取組

ライフステージ、トータルライフステージの主な取組

ライフステージごとの取組

乳幼児期から高齢期まで、ライフステージごとにめざす姿と主な取組を示す。

トータルライフステージの取組

すべての区民が世代や分野をこえて交流し、ともにたのしみながら食育を学び、体験する機会を増やす。

第6章 地域の力を育む区民が進める食育の取組

区民が進める取組(ヒアリング調査を実施)

すみだ農園、防災お泊り、すみだ街かど食堂、たもんじ交流農園、千葉県多古町と東向島児童館との交流、山梨県笛吹市と墨田児童会館との交流、福島県相双地域と墨田区との交流、福島県浪江町立浪江中学校とすみだ食育goodネットの交流、北海道芽室町との交流 等

15の取組事例	
1	京一旭町会 女性部(野菜の袋栽培)
2	墨田児童会館(すみだ農園)
3	食19会(地域の食育活動)
4	文花中地区青少年育成委員会(農作業体験)
5	墨田児童会館(防災お泊り、食育防災町歩き)
6	すみだ食育goodネット(すみだ街かど食堂)
7	NPO法人寺島・玉ノ井まちづくり協議会(たもんじ交流農園)
8	NPO法人てーねん・どすこい倶楽部 食育支援部(楽しく食べて元気で100歳!)
9	千葉大学工学部環境デザイン研究室(植物を通じた地域の活性化、もぐもぐ防災ひろば)
10	イーストコア曳舟商店会(すみだ青空市ヤッチャバ支援) 向島橋銀座商店街協同組合(すみだ街かど食堂、千葉大学工学部環境デザイン研究室等支援)
11	千葉県多古町と東向島児童館との交流(田植え～稲刈り体験を通じた交流)
12	山梨県笛吹市と墨田児童会館との交流(2泊3日の体験キャンプを通じた交流)
13	福島県相双地域と墨田区との交流(視察、ワークショップ、食育教室、農業体験を通じた交流)
14	福島県浪江町立浪江中学校とすみだ食育goodネットの交流(修学旅行の豆腐づくり体験)
15	北海道芽室町との交流 特別区全国連携プロジェクト：とかち令和プロジェクト 「芽」から始めるすみとかプロジェクト(視察、ワークショップ、子ども等の交流事業)

実践から見えた3つの「育み」

食育の取組を進化させ、次代の人材を生み出す要素 「夢」、「協」、「場」

第7章 進捗管理と評価

進捗管理

「すみだ食育推進会議」、「墨田区庁内食育推進会議」による検討と評価

評価指標

定量的な評価(区の取組の進捗状況や達成度、区民の意識などを調査)

定性的な評価(食育の実践から育まれたものは何か、区民等と区の両面から調査)

特徴的な活動事例の評価(ヒアリング調査など)

今後のスケジュール

令和4年 3月 パブリックコメント実施

6月 区議会 区民福祉委員会(最終報告)